

～高齢者住宅運営会社の社長と本音で語る～

サービス付き高齢者向け住宅は 終のすみかですか？

名古屋大学特任教授の医師として、高齢社会におけるヘルスケア問題に取り組んできた**岩尾聡士さん**。昨年11月に低価格での在宅医療・看護・介護サービスを提供するタウンホスピタル“IWAOモデル”を名古屋市にオープン。

星野広美さんは、大曽根住宅の空き家の活用を提案された方です。愛知県の建築局長を経て、現在は、津島市副市長を務めています。(一社)津島まちや・まちなみ再生機構の理事としてもご活躍。そして、サービス付き高齢者向け住宅の運営会社であるコミュニティネットの**高橋英與社長**。集合住宅の空き室を活用した、名古屋初の分散型サービス付き高齢者向け住宅とコミュニティづくりに挑みます。「分散型サ高住」+「地域包括ケア」+「AI活用」など最前線のテーマを交えながら、名古屋都市部における2025年問題の解決策を語り合います。



パネリスト

名古屋大学特任教授 医師 **岩尾聡士さん**

津島市市役所 副市長 **星野広美さん**

(株)コミュニティネット 代表取締役 **高橋英與**

日時 **5月27日(土)**15:00～16:30

場所：名古屋市北区山田二丁目11番62号

大曽根住宅 1階 集会室

参加費：無料/定員：30名(事前にお申込みください)

(株)コミュニティネット

ゆいま～る大曽根 参加申込み：**0120-155-273**
現地事務所

名古屋市北区山田二丁目11番62号 大曽根住宅2-3-8

<http://yui-marl.jp/ozone/>

共催：(一社)コミュニティネットワーク協会 (株)コミュニティネット 大曽根住宅研究会